

# 京都西山地域の植物相の調査

乙訓の自然を守る会  
代表 宮崎 俊一

①研究活動の題名 京都西山地域の植物相の調査

②研究期間 1997年4月から1999年3月間での2年間  
(完成報告は1999年3月に提出します)

③調査の状況 本年2月に植物目録(中間まとめ)を作成しております。74ページありますので1部(1~3ページのみ)を送ります。この目録には1102種を記録しております。

被子植物 双子葉植物  
離弁花類 462種  
合弁花類 265種  
単子葉植物  
離弁花類 252種  
裸子植物 7種  
しだ植物' 116種

目録には京都ではほとんど見ることのできない珍しい種も記録しておりこれらには別紙のような解説をつける作業も進めております。

④第2年度の計画 第2年度は9月まで積極的に調査をおこないまた正確な同定を進め、記録種を増やしていきます。

⑤報告書の作成計画 目録と一部解説を書き上げ、カラー写真20枚程度を挿入することの作業を含めて12月に脱稿し、99年3月に印刷完了の予定です。印刷所は現在のところ未定です。

⑥スタッフ  
編集委員……山崎俊彦 石井寛子 大槻裕治  
橋屋 誠 鳥居万恭 宮崎俊一  
協力委員……清水伊都子 近藤和男  
以上

## 添付資料

- 京都西山地域の植物目録の一部3ページ
- 西山地域分布植物中注目種の解説4ページ

## [ANGIOSPERMAE 被子植物]

## [DICOTYLEDONEAE 双子葉植物]

## [CHOLIPETALAE 離弁花類]

## Myriaceae ヤマモモ科

1. *Myric rubra* Siebold et Zucc.

奥海印寺(38)天王山(54)

## juglandaceae クルミ科

2. *Juglans mandshurica* Maxim. subsp. *sieboldian* (Maxim.) Kitam.

オニグルミ

桂桂川(6246)灰谷(3538)ポンポン山(5972)

## Salicaceae ヤナギ科

3. *Populus sieboldii* Miq.

ヤマナラシ、ハコヤナギ

上里(2888)逢坂峠(3108)

4. *Salix alopochroa* Kimura

サイコクキツネヤナギ

外畑(2139)金ヶ原(1526)

5. *S. chaenomeloides* Kimura

アカメヤナギ、マルバヤナギ

久世桂川(4110)大山崎桂川(5841)

6. *S. eriocarpa* Franch. et Sav.

ジャヤナギ

久世桂川(4111)大山崎桂川(5688,5839)

7. *S. gilgiana* Seem.

カワヤナギ

久世桂川(4112)久我桂川(2679)大山崎桂川(5838)

8. *S. gracilistyla* Miq.

ネコヤナギ

ポンポン山(1261,1520,1526,5706,5896)

9. *S. subfragilis* Anders.

タチヤナギ

外畑(2143)ポンポン山(5896)大山崎桂川(3959,5840)

## Betulaceae カバノキ科

10. *Alnus japonica* (Thunb.) Steud. var. *japonica*

ハンノキ

逢坂峠(410)外畑(6043)粟生(1897,2278)

var. *koreana* Call.

ケハンノキ

粟生(2379)

11. *A. pendula* Matsum. ヒメヤシャブシ  
小塩山(553,2352)奥海印寺(1598)柳谷(2874)
12. *A. sieboldiana* Matsum. オオバヤシャブシ  
柳谷(2860)
13. *Carpinus laxiflora* (Siebold et Zucc.) Blume アカシデ  
小塩山(183, 529)杉谷(1967)奥海印寺(1599)
14. *C. tschonoskii* Maxim. イヌシデ  
小塩山(542)善峰(1448,3522)小塩(2901,2902)ボンボン山(373)
15. *C. sieboldiana* Blume. ツノハシバミ  
ボンボン山(265,893,1164,1343,2027,2132)

Fagaceae ブナ科

16. *Castanea crenata* Siebold et Zucc. クリ  
杉谷(3670)ボンボン山(1632)
17. *Castanopsis cuspidata* (Thunb.) Schottky ツブラジイ  
小塩山(858)杉谷(901,3676)奥海印寺(927)浄土谷(46)天王山(58,217)
18. *Fagus japonica* Maxim. イヌブナ  
小塩山(0732)杉谷(900)ボンボン山(261,380,631,767,1371)
19. *Pasania edulis* (Makino) Makino マテバシイ  
小塩山(116)
20. *Quercus acuta* Thunb. アカガシ  
小塩山(204)杉谷(899)ボンボン山(621,680,761,1179)
21. *Q. acutissima* Carr. クヌギ  
大原野(132)ボンボン山(3686)
22. *Q. aliena* Blume ナラガシワ  
粟生(440)野山(290)
23. *Q. gilva* Blume イチイガシ  
大原野(79) 植栽?
24. *Q. glauca* Thunb. アラカシ  
善峰(568,3535)
25. *Q. mongolica* Fischer ex Turcz. ミズナラ  
var. *grosseserrata* (Bl.) Rehder et Wilson  
杉谷(3672,3673,3675)ボンボン山(257,763,1443,1444)
26. *Q. myrsinaefolia* Blume シラカシ  
善峰(567,1641,3532)天王山(橋屋 : 5512)
27. *Q. salicina* Blume ウラジロガシ  
小塩山(206)金蔵寺(5658)逢坂峠(5653)杉谷(897)善峰(563,1291,3521)  
外畑(2147)ボンボン山(258,766)天王山(218)
28. *Q. serrata* Murray コナラ

- 小塩山(813)金蔵寺(844)杉谷(3679)ボンボン山(3687)  
 29. *Q. sessilifolia* Blume ツクバネガシ  
 善峰(1958)天王山(57)  
 30. *Q. variabilis* Blume アベマキ  
 小塩山(170,rS85)粟生(2371)天王山(235)

7 Ulmaceae ニレ科

31. *Aphananthe aspera* (Thunb.) Planch. ムクノキ  
 大原野(1763)ボンボン山(874)寺戸(156,704)野山(447,3220)大山崎桂川(2798)  
 32. *Celtis jessoensis* Koidz. エゾエノキ  
 ボンボン山(1113,1170,1434,6132)  
 33. *C. sinensis* Pers. エノキ  
 小塩山(1695)ボンボン山(2735)寺戸(703,3082)野山(450)  
 34. *Ulmus parvifolia* Jacq. アキニレ  
 大原野(2347)ボンボン山(1996)久世桂川(6293)奥海印寺(449)大山崎桂川(5832)  
 35. *Zelkova serrata* (Thunb.) Makino ケヤキ  
 ボンボン山(653)

8 Moraceaeクワ科

36. *Broussonnetia kazinoki* Siebold ヒメコウゾ  
 小塩山(462)ボンボン山(1409,1575,1709,3244)寺戸(288)粟生(442)野山(3227)  
 37. *Fatoua villosa* (Thunb.) Nakai クワクサ  
 寺戸(2847)奥海印寺(1216)柳谷(1801,2880)大山崎(2787)  
 38. *Ficus nipponica* Franch. et Sav. イタビカズラ  
 小塩山(196)浄土谷(44,2006)円明寺(225)  
 39. *Humulus japonicus* Siebold et Zucc. カナムグラ  
 逢坂峠(1033)ボンボン山(1002)大山崎桂川(2808)  
 40. *Morus australis* Poiret ヤマグワ  
 小塩山(505)逢坂峠(1033)奥海印寺(912)  
 41. *M. alba* L. マグワ  
 大山崎桂川(5689,5833)

9 Urticaceae イラクサ科

42. *Boehmeria grandifolia* Wedd. ヤブマオ  
 小塩山(852)逢坂峠(2461)  
 43. *B. nivea* (L.) Gaud.subsp. *nivea* ナンバンカラムシ  
 上植野(2485)浄土谷(2579)大山崎(5365)

## 西山地域分布植物種中注目種の解説

### 京都府産初記録種

- コフウロ（フウロソウ科）～ポンポン山
- ハイイロヨモギ（キク科）～長岡京市
- アオイゴケ（ヒルガオ科）～長岡京市

京都府下での分布がきわめて少ないか、残された唯一の産地と思われる種。

- ハナビゼリ（セリ科）～ポンポン山
- イブキセントウソウ（アブラナ科）～ポンポン山
- ヤマゼリ（セリ科）～ポンポン山
- ナガバノスミレサイシン（スミレ科）～ポンポン山
- ヒナスミレ（スミレ科）～小塩山、ポンポン山
- コガネネコノメソウ～ポンポン山
- アズマツメクサ（ベンケイソウ科）～長岡京市
- ヤマブキソウ（ケシ科）～ポンポン山
- ヒメコウホネ（スイレン科）～大原野南春日町
- フクジュソウ（キンポウゲ科）～ポンポン山
- エンコウソウ（キンポウゲ科）～大原野外畑町
- ヤマハコベ（ナデシコ科）～小塩山
- レンプクソウ（レンプクソウ科）～大原野石作町
- イヌセンブリ（リンドウ科）～長岡京市
- クサレダマ（サクラソウ科）～小塩山
- オニノヤガラ（ラン科）～ポンポン山
- アケボノシュスラン（ラン科）～ポンポン山
- ムヨウラン（ラン科）～長岡京市
- カタクリ（ユリ科）～ポンポン山、小塩山
- シロバナショウジョウバカマ（ユリ科）～長岡京市

オオイトスゲ（カヤツリグサ科）～ポンポン山

### 分布上特異な種

- ナガバノスミレサイシン～太平洋側分布種
- コガネネコノメソウ～府下では他に長老岳のみ
- ミズナラ～緯度・高度上下限分布
- ユキグニミツバツツジ～日本海側要素植物

その他、ポンポン山の沢部や長岡京市の里山周辺部には、自然破壊や環境汚染から絶滅を免れた貴重種が多く残されている。

### 種コメント文中の引用文献記号

- ※ 1. 植物版レッドデータリスト（環境庁自然保護局野性生物課、1997. 8. 28作成）
- ※ 2. 近畿地方の保護上重要な植物（レッドデータブック近畿研究会、1995. 1. 20作成）研究会代表：村田 源
- ※ 3. 「近畿植物誌」 1～30（兵庫生物）村田源
- ※ 4. 「近畿植物誌」 31～39（近畿植物同好会誌）村田源
- ※ 5. 「大阪府植物目録」（近畿植物同好会；1990）桑島正二
- ※ 6. 「京都府草木誌」 1962 竹内敬
- ※ 7. 「滋賀県植物誌」 1965 北村四郎

種コメント文はリストのそれぞれの種の項目に挿入。

## 離 弁 花 類 [ 1 ]

### ハナビゼリ

ポンポン山で小さい群落を一ヶ所確認。京都府下では北部産地（大江山、大悲山など）でのみ記録がある（※3）。

### イブキセントウソウ

1回3出複葉で、葉の終片が大型で幅が広い。文献からこれまで京都・大阪では記録がない。

### ヤマゼリ

花が咲くと枯れてしまう一念生植物。これまでの記録では、府下では貴船・鞍馬あたりに分布地が限られている（※3）。

### ヒカゲミツバ

当地域ではこれまでに1度しか採集されていない。

### トチバニンジン

山地部に所々に見られる。

### オカウコギ

文献からこれまで、京都府（比叡山）大阪府（3ヶ所）のみの記録しかないが（※3、※5）、西山ではかなり多い。

### キカラスウリ

カラスウリにたいして、少ない。当地域では一ヶ所だけしか見てない。

### イヌミヅハコベ

※3によれば、近畿地方のものは果実が無柄のイヌミヅハコベばかりで、果実有柄のミヅハコベはないとのこと。

### ナガバノスマレサイシン

太平洋側要素の植物。府下では比叡山・古知谷の記録があるが（※3）、当地域はかなりの北上分布。

### エイザンスミレ

当地域では個体数は少ない。

### ヒナスミレ

東北の太平洋側と関東・中部中央部山地に多いが、近畿以西では少ない。熊本県まで分布する。※3によれば、府下では三岳山のみ記録されている。

### カラコギカエデ

当地域では、個体数が少ない。

### ヒノウチワカエデ

当地域では個体数は少ない。

### ヤマブキシソウ

※2記載種。当地域でも一ヶ所しか知られてない。特に保護が必要と考えられる。府下では貴船・鞍馬で記録されているが（※3）、最近は見られないようである。

### キンキエンゴサク

ヒメエンゴサクに似ているが、果実は太短く、種子のふちに微細な乳頭状突起がある。果実を付ける個体は少ないようである。

### ナツツバキ

尾根に近い地域で見られるが、個体数は極めて少ない。

## 離 弁 花 類〔2〕

### ウマノスズクサ

最近少なくなった種である。当地域では一ヶ所でのみ、里山の緑にみられる。

### フタバアオイ

西山の谷筋にはまだ多く残っているが、モトクロスバイクなどの踏みつけにより群落が消滅した場所も多い。

### ヒメコウホネ

京都府下では、深泥ヶ池に記録がある。※1記載種。※2記載種。

### フクジュソウ

※1記載種。※2記載種。個体数、生育地とも極めて少なく、常に盗掘による絶滅の危険にさらされている。

### キタヤマブシ

個体数、生育地とも少ない。日照の関係か花を着けない個体が多い。

### エンコウソウ

京都府下でもほとんど見られなくなった植物。山間地の湧水地に一ヶ所で見られるだけである。

### ミスミソウ

※1記載種。※2記載種。尾根（約600m）付近に個体数の少ない群落が見られる。

### トウゴクサバノオ

山地の溪流に沿って見られるが、個体数は少ない。

### ヤマハコベ

花卉のないアオハコベに混じって、わずかの個体を採集できたが（1991年）、その後の観察では再度見られない。近畿以西に分布するが、滋賀県、京都府での記録はごくわずかである（※3、※7）。大阪府では記録されていない（※5）。

### サデクサ

桂川の岸辺にわずかに見られるのみ。

### コフウロ

京都府初記録。個体数は少ない。近県の分布では、滋賀県（比叡山）、兵庫県（雪彦山）、大阪府（金剛山）などの記録があり（※3、※7）、稀産種と思われる。※2記載種。

### クサボケ

最近少なくなっている種だが、当地域の山麓部には比較的多く見られる。

### イヌザクラ

当地域では個体数が少なく、生育場所も限られる。

### リンボク

当地域の個体数は少ない。

### ビロウドイチゴ

一ヶ所でのみ確認。

### コガネネコノメソウ

京都府下では、長老岳とポンポン山でのみ知られている珍しい種。芽は花時黄金色で美しい。

## 離 弁 花 類 [ 3 ]

### ニッコウバイカウツギ

葉裏全体に毛が多い。府下での分布は貴船・鞍馬方面に限られている（※3）。

### ジンジソウ

個体数は少ない。

### タコノアシ

絶滅危惧植物（※1記載種。※2記載種）。普通河川や池などの湿地で見られる植物だが、この地域では高度400mのハンノキ林周辺の湿地で見られた。しかしこの場所も土入れされ最近は見ることができない。

### アズマツメクサ

低地の湿地に生育する種だが、近県での記録は非常に少ない（※5で2地域）。（※2記載種）

### マンサク

ポンポン山の尾根筋に多い。

### ニンノオオタネツケバナ

オオバタネツケバナに比べて花弁が大きい。山地溪則、湿地に多い。

### ケジャニンジン

果実に毛がある。ポンポン山のものは、陽地に生え花は発達しないタイプである。

### ワサビ

当地域では溪流に沿って数ヶ所で見られるが、どこも個体数が少ない。

### ユリワサビ

谷筋の上部に見られるが、個体数は多くない。